



2 生活環境

災害等対策事業・防災訓練事業

予算額 7,111万円

2024年の能登半島地震や2025年に発生した大船渡林野火災など、近年の大規模災害の経験と防災における社会情勢の変化などに応じて、現行の地域防災計画などの改訂をおこなうほか、さらなる防災力向上を図ります。

また、住民参加型の避難訓練を年2回実施し、避難先や避難経路の確認をおこなうとともに、体験型の総合防災訓練により、さらなる防災意識の高揚を図ります。



合葬墓整備事業

予算額 826万円

ライフスタイルが多様化する現代社会において、墓地の在り方についても多様な価値観が出現しています。墓地の承継者がいない方、子どもに負担をかけさせたくない方などの悩みを解決すべく、合葬墓を整備し安心な暮らしの実現に向け、墓地環境の充実を図ります。

2029年度中の供用開始を目指し、2026年度は主に基本設計に取り組みます。

3 産業

農業振興事業・園芸振興事業

予算額 1億2,307万円

日本一の出荷量を誇るピーマンをはじめとした神栖市産農産物の良好な生産基盤を維持するとともに、新たな担い手の育成と販売力の強化による経営安定化に取り組み、農業を通じた地域の活性化を図ります。

また、市内園芸農家に対し、付加価値・収益性向上のための機械導入支援や農作物の安定生産のための支援、天敵農薬の購入費などの支援をおこなうことで、園芸農業の振興を図ります。

水産業振興事業

予算額 3,008万円

水産業の活力の増進と持続的な発展を図るため、意欲ある漁業者や水産加工業者などの新たな商品開発や販路開拓などの多様な取り組みを支援します。

- 地元水産物を活用した新たな加工品開発・商品化
- 活魚出荷に関わる設備などの導入
- 他業種と連携した地産地消や観光漁業の取り組み
- 新たな販売先の開拓 など



新商品開発・販売

スポーツツーリズム推進事業

予算額 709万円

交流人口の増加および地域経済の活性化を図るため、スポーツツーリズム推進協議会と連携しながらスポーツ観光を推進します。「知る」「来る」「満足する」をスローガンに、各種競技団体などへのプロモーション活動をとおして、新規スポーツイベントやトップスポーツ合宿の誘致、さらに合宿地としての満足度向上に向けた事業をおこないます。

- スポーツイベントなどの開催
- スポーツツーリズム推進等助成金
- インバウンド誘客
- 国際大会の開催 など



1 医療・健康福祉

医療特別対策事業

予算額 5億412万円

市民と企業に寄り添う医療体制の確立を目指し、市内外の研修関係機関と協力しながら、若手医師などの教育研修環境整備に取り組むとともに、当市の特色を生かした取り組みによる医師確保を推進します。

また、救急告示病院の救急受入体制の強化に加え、新たに市内への診療所誘致を図るための魅力創出として、開業時のCTなどの高度医療機器の購入を支援します。



地域医療推進事業

予算額 1億1,711万円

近隣市との連携により救急・周産期医療体制への支援をおこなうほか、医師、看護師確保に向け、修学支援や新規開業する診療所へ開業資金の貸与をおこなうなど、地域医療の体制の確保・推進を図ります。

2026年度の新たな取り組みとして、将来、市内の医療機関で地域医療に貢献する意思のある鹿島医師会附属准看護学院の学生に対し、鹿島医師会、市内救急告示病院を通じて修学資金などを支援します。

母子保健事業

予算額 1億2,850万円

妊娠期から乳児期にかかる費用や不妊・不育症治療費への助成をおこない、母子の健康の保持増進および経済的負担の軽減を図ります。

- 妊産婦健康診査(妊娠期14回、出産後2回) ※多胎妊婦は5回分追加助成
- 新生児聴覚検査 ● 1カ月児健康診査
- 乳児健康診査(4~7カ月児・9~11カ月児の2回)
- 未熟児に該当する場合の養育医療費の給付 ● 産後ケア事業
- 無痛分娩費用助成(対象経費の2分の1で、上限5万円)
- 保険適用外の不妊検査および一般不妊治療(人工授精など)費の一部助成(上限5万円)
- 医師から「不育症」と診断された人に対し、保険適用外の検査費および治療費の一部を助成(1年度中1回で上限10万円)
- 高度な医療費がかかる不妊治療のうち、保険適用外となる先進医療に対する費用の一部を助成(上限4万円)



高齢者福祉対策事業

予算額 1億2,491万円

2026年度からの新たな取り組みとして、高齢者の「聞こえ」を維持・改善することで、他者とのコミュニケーションを楽しむことや社会参加の促進、認知症の予防に資することが期待できるため、高齢者の補聴器購入にかかる費用の一部について助成します。(補聴器購入費用の2分の1で、上限2万円)

子育て支援の推進

予算額 5,266万円

子育てしやすい環境を整えるため、子育て世代への経済的な支援をおこないます。また、若い世代が将来のライフデザインに希望を持つことができるよう、知識・情報を習得する機会や結婚を望む独身者に出会いの場を提供します。さらに出会いの場を創出する団体へ補助をおこない、地域全体の結婚に対する機運醸成に取り組めます。

- 子育て応援ギフトカタログ(1万5千円相当)の支給(妊娠32週以降または出生届の提出時)
- 子育て応援券(3万円相当)の支給(小学校入学前) ● ライフデザインセミナーの実施
- 婚活イベントの開催 ● 婚活支援事業補助金の交付

